

1 事業概要

事務事業名		森林づくり推進事業		課名	林務課	事業No.	189
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる			
		地域経済活性化プログラム2017					
		飯田市森林整備計画					
	分野別計画	21世紀の環境プラン					
森林法							
法令・例規等							
事業目的	対象	民有林及び市有林 森林所有者及び市民					
	意図	多面的機能を発揮できる森林の育成と健全な森林としての保全管理 森林ボランティア等の新たな担い手の確保					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)
	<p>森林の持つ多面的機能（水源の涵養、土砂流出の防備、保健休養等の役割）を発揮させるため、森林整備を行った市内の民有林（国有林を除く森林）を対象に、補助金を交付しました。</p> <p>市有林を健全な森林として保全していくため、適切な管理を実施するとともに、豊川水源基金による整備を行いました。</p> <p>森林関係者等の技術力の向上や森林ボランティアの養成など、森林づくりを進める担い手を育成するため、いいだ森林学校を開講し各種講座を実施しました。</p>	森林造成事業に対する補助				
間伐促進対策事業に対する補助						9,301
みんなで支える里山整備事業に対する補助						10,832
森林税による里山や鳥獣被害の緩衝帯整備						2,171
間伐作業路の新設						22,010
市有林の管理業務						486
豊川水源林の整備						1,714
分収林の整備						0
いいだ森林学校の運営経費						980
その他の経費						149

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			実績	実績	実績	実績	実績
	間伐面積	ha	446.08	408.79			
	搬出間伐面積	ha	72.35	91.00			
	間伐を除く森林整備面積	ha	71.79	60.33			
	間伐作業路開設延長	m	0	500			
	豊川水源基金助成金の森林整備面積	ha	5	5			
	分収造林契約地の森林整備面積	ha		0			
	いいだ森林学校参加者数	人	133	114			

29年度 決算 (千円)	予算額		63,187	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		52,735					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(県) 森林づくり推進支援金 (10/10) 3,293千円				
		県支出金	15,793	(県) 間伐作業路整備事業補助金 (1/2) 12,500千円				
		地方債	0	(そ) 間伐作業路整備事業分担金 4,750千円				
		その他	5,770	(そ) 豊川水源基金助成金 1,020千円				
一般財源		31,172	(そ) 分収造林受託事業収入 0千円					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	11	1	27,103	27,102	森林造成事業費
2	1	6	2	2	11	3	9,559	9,301	間伐促進対策事業費
3	1	6	2	2	11	5	11,320	10,832	みんなで支える里山整備事業費
4	1	6	2	2	11	6	3,322	3,300	森林づくり推進支援事業費(里山整備・緩衝帯整備・いいだ森林学校運営)
5	1	6	2	2	13	1	573	486	森林環境保全推進事業費(市有林管理委託業務)
6	1	6	2	2	28	3	1,714	1,714	水源林対策事業費
7	1	6	2	2	29	3	9,595	0	分収造林事業費

振り返り課題認識	森林整備が遅れ、森林の持つ多様な多面的機能（水源の涵養、土砂流出の防備、保健休養等の役割）が効果的に発揮できない状況が生まれています。 林業労働者数の減少、財産区役員の担い手不足、森林所有者の意欲低下による山林放棄等が課題となっています。健全な森林を育成し、市民の関心を高め、多様な主体による森林づくりを推進していく必要があります。
上記の課題解決のための有効策	平成30年4月1日を始期とする飯田市森林整備計画を策定しました。新たな森林整備計画に基づき有効な事業を展開します。
次年度に向けての取り組み	引き続き森林整備を行うための補助金を交付します。市有林を健全な森林として保全していくため、豊川水源基金による整備を行い、森林関係者等の技術力の向上や森林ボランティアの養成など、森林づくりを進める担い手を育成するため、いいだ森林学校を開講し各種講座を実施します。